

# 災害時外国人支援サポーター養成講座 受講者募集要項

## 1 目的

本県は、海に囲まれた島嶼の環境にあり、他県とは海を隔てているため大規模な災害発生時、他県からの本格的な応援等には時間を要することが予想されます。その一方で、在住外国人に加えて外国人観光客数の増加など、災害時における多言語によるサポート体制の構築は喫緊の課題であり、万一の場合に外国人の方々がことばや文化の違いのみをもって避難所等で孤立することのない支援体制を確立する必要があります。

本講座は島嶼県沖縄の地域防災力を高め、大規模災害時に財団が立ち上げる「多言語支援センター」と協働により、避難所巡回を行い外国人の被災状況の確認や、ライフライン等に関する情報の収集および多言語発信等を担うことのできる人材を育成し、本県のソフト防災の基盤整備に寄与することを目的に実施します。

## 2 対象者

**全講座の受講参加が可能な方を対象とします。**語学に自信がない方でも、「やさしい日本語」により、外国人支援を担うことができますので、災害時における外国人支援に興味関心がある方でしただぜひご応募ください。

## 3 開講日時・内容（予定）

回	日時	内容	場所
第1回	5月11日(土) 9:00~13:00	<b>【導入】災害時の外国人のニーズと財団の役割</b> 外国人が災害に関してどのような意識を持っているのかを確認し、本事業の趣旨や大規模災害時における財団の役割について概説する。本講義を通して財団・サポーターとしてできる支援について考えていく他、災害時を取り巻く問題についてこれまでの事例から確認する。 <b>【講義・演習】災害時外国人支援の課題</b> <b>-多文化共生社会の実現に向けて-</b> 県内に来県する外国人観光客や在住外国人が大規模災害時に直面するであろう問題や災害時の各フェイズごとの支援のポイントを確認する。また「ストック情報」や「フロー情報」に関する理解を深め、「災害時外国人支援サポーター」として、どのような役割を担うことができるのか、具体的に学ぶ。	P's SQUARE 浦添市西原 2-4-1
第2回	5月12日(日) 9:00~13:00	<b>【講義・演習】災害時におけるこころのケア</b> <b>—サポーターの心構えとサイコロジカルファーストエイド—</b> 災害時はサポーターも被災者となる困難な状況の中で活動を行う可能性を伴う。そのような状況の中で、サポーター自身がどのようにこころのケアを行う必要があるかについて講義と演習を通して考える。	P's SQUARE 浦添市西原 2-4-1
第3回	5月18日(土) 9:00~13:00	<b>【演習】外国人被災者支援のための「オンライン避難者登録フォーム」活用セミナー</b> 外国人観光客の帰国や健康状態、在住外国人のことばの壁等、大規模災害時に困難な状況に直面する外国人を支援するため、また避難所を巡回する職員や災害時外国人支援サポーターの円滑な情報収集を図るべく、「多言語オンライン避難者登録フォーム」の活用方法を学ぶ。 <b>【講義・演習】多文化共生と災害時における外国人支援</b> これまでの災害時対応と外国人の状況を振り返り、ニーズが多様化する中でサポーター一人一人が担い手として、どのように外国人支援に参画できるか、講義やグループワークを通して考える。	P's SQUARE 浦添市西原 2-4-1
第4回	5月19日(日) 9:00~13:00	<b>【講義・演習】災害時に役立つ「やさしい日本語」</b> 東日本大震災や鬼怒川水害、熊本地震等でも注目された「やさしい日本語」とは何か、実際に我々が使っている日本語とどのように異なるのか等、基礎的なことを学ぶ。実際に災害時に使われる表現を「やさしい日本語」にする演習も行う。	P's SQUARE 浦添市西原 2-4-1

第5回	5月25日(土) 9:00~13:00	<p><b>【講義・演習】地震津波防災・気象情報概説と外国人支援</b> 気象や災害に関する基礎的な知識を学ぶ。気象や災害情報特有の用語はすぐに多言語化することが難しく、有事の時どのような表現が用いられるのか、事前に知る必要がある。また注意報・警報・特別警報の発令基準や手順なども学び、実際の活動に活用することを目指す。</p> <p><b>【講義】災害時におけるトリアージ –DMAT 医療の現場から–</b> 災害急性期（発生後48時間以内）に迅速に展開し、応急治療・搬送・トリアージなどの災害時医療をはじめ、被災地内の病院支援などの活動を行える専門的な訓練を受けた医師、看護師、業務調整員等で構成される医療チーム(DMAT)の基礎的な活動を知り、外国人支援に役立てるヒントを得る。</p>	沖縄産業支援センター 那覇市小禄 1831-1
第6回	5月26日(日) 9:00~13:00	<p><b>【演習】避難所運営ゲーム (HUG 図上訓練)</b> これまでの講義で学んできたことを応用し、他の参加者と協力しながら避難所に見立てた模造紙の上に、被災者を敷地のどの位置に避難させた方が良いかを考える、机上訓練「避難所運営ゲーム (HUG)」を行う。</p>	P's SQUARE 浦添市西原 2-4-1

\*台風等により、「特別警報」及び「暴風警報」が発令された場合、講座は中止となります。

\*実施会場が異なりますので、お間違いのないよう十分確認の上、ご参加下さい。

\*講師の都合により、講座の内容を変更する場合があります。

#### 4 災害時外国人支援サポーターの認定

全6回を受講された参加者は、当財団の「災害時外国人支援サポーター」に認定し、修了証と登録証(I.D.カード)を交付します。

#### 5 受講料 無料

#### 6 定員 40名程度

#### 7 募集期間 2019年3月11日(月)～4月21日(日)

#### 8 申込方法

- ・当課ホームページ (<http://kokusai.oihf.or.jp>)内にあるオンラインフォームに必要事項を入力の上、**4月21日(日)まで**に申し込んで下さい。
- ・募集定員を超える場合、受講できない場合があります。
- ・参加の可否に関して、メールまたは書面等により**5月6日(月)まで**に応募者全員に通知いたします。(5月7日(火)以降、通知が届かない場合、下記お問い合わせ先まで必ずご連絡下さい。)

#### 9 個人情報の使用に関する同意のお願い

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団では、ウェブサイトやパンフレット、ポスター等の広報媒体において、事業に関する広報活動を広く行っております。事業内容を沖縄県民や関係機関にできるだけ具体的に表現するため、参加する皆さまの肖像(写真や動画など)を広報媒体に掲載させていただくことが非常に有効な手段であると考えております。皆さまの肖像につきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### 10 お問い合わせ

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 葛(かつら)

住所：〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4丁目2番16号

電話：098-942-9215 FAX: 098-942-9220 E-mail: kokusai@oihf.or.jp